取説 No. CS－9504－06

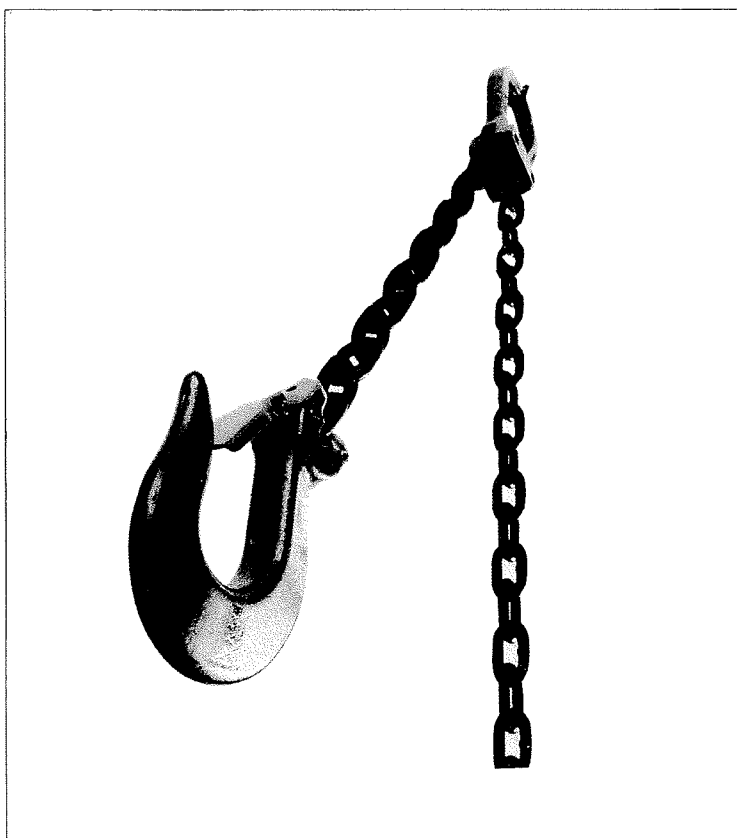
信頼の
KITO
CORP

# キトーチェンスリング100

（ピンタイプ・アイタイプ共通）

## 取扱説明書

お客様へ

・お使いになる前に必ずお読みください。
・何時でも読めるよう保管しておいてください。

キトーは産業界のお役に立つ、荷役機械の提供に取組んで半世紀余、常にお客様の安全を考えた製品造りを基本としております。お客様の正しいご使用と適切な管理によって、さらに一層の安全が確保されましょう。

安全は、キトーの願いです。

KITO 株式会社キトー

# 使用目的

キトースリングチェン100は、リンクチェンと各種のカナグを準備し、お客様の多様な玉掛け作業に最適なスリングを提供する目的で設計製作されております。

**▲注意** **お客様が部材でお買い求めになり、ご自分で組立てられる場合は、別途「組立要領書」に従って正しく組立ててください。**

# 安全の要約

重い荷を移動するときには常に危険が存在します。使用方法を誤って取り扱えばなおさらです。死亡や重大な傷害事故を起こさないためには、製品の特徴を知り、正しい使い方、適切な点検管理を怠らない事です。

## 表示の意味

**◆危険** 取り扱いを誤った場合に、危険な状況が起こりえて、死亡または重傷受ける可能性が想定される場合。

**▲注意** 取り扱いを誤った場合に、危険な状況が起こりえて、中程度の傷害や軽傷を受ける可能性が想定される場合及び物的損害のみの発生が想定される場合。

なお、**▲注意** に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも重要な内容を記載しているので、必ず守ってください。

# 使用条件

**▲注意** **製品の性能・特性を充分理解し、使用条件に合った最適のスリングを選択してください。**

(耐 熱 性) 耐熱性に優れています。
但し、100℃以上の場合には右表を参照し、
適正なスリングを選択してください。

| 温　度 | 使用荷重の減少率(%) |
|---|---|
| 100℃を超え200℃以下 | 10 |
| 200℃を超え300℃以下 | 25 |
| 300℃を超え350℃以下 | 35 |
| 350℃を超え400℃以下 | 40 |
| 400℃以上 | 使用不可 |

(耐 寒 性) −20℃までご使用できます。

(耐薬品性) 薬品の種類により影響度が異なります。
事前にキトーにご相談ください。
耐薬品性の特徴を持つ「CLチェン」などオプション対応可能です。

(耐 久 性) 下記条件で使用の場合、使用荷重を80%に減率して適正スリングを選択してください。
①高頻度、常時定格荷重を負荷する作業。
②常時振動が作用する作業。
③自動ラインに組込んでの使用。

(安 全 率) 1本づり使用荷重に対する安全率は、5以上です。

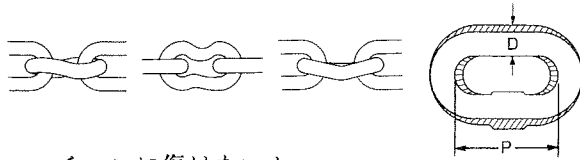
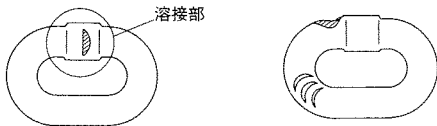
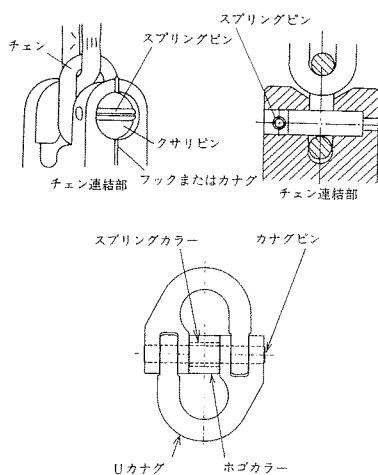
(つり角度) 荷のつり方により使用荷重が変化します。裏表紙の表を参照し、使用するスリングを決めてください。

▮その他の詳細仕様はカタログを参照してください。

**▲注意** **特殊条件下でご使用になるときは、キトーに事前にご相談ください。**
**繊維製スリングも含め、特殊仕様対応もしております。**

# 安全作業のための注意事項

## （1）日常点検

**◆危険　日常点検が安全の第一歩。作業者は必ず日常点検を実施してから作業を始めてください。**

・チェンに変形はないか。

・図のように線径(D)の10％以上の変形は使用不可。
・線径(D)の10％以上磨耗しているものは使用不可。
・ピッチ(P)が伸びているものは使用不可。

・チェンに傷はないか。

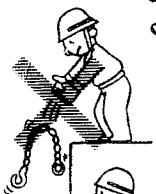
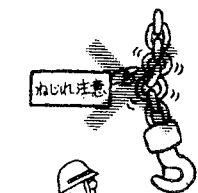
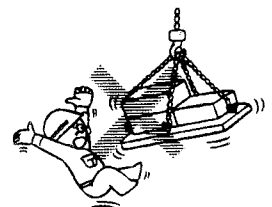
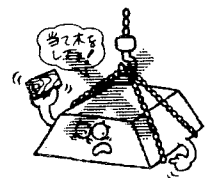
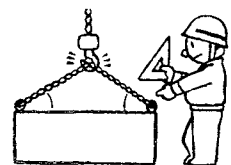
・傷の深さは溶接部で1.0mm。
　その他の部位で1.5mm程度が使用限度。
・もしクラックが発見されたら使用不可。

・組立部に異常はないか。

・クサリピンに異常はないか、目視で変形が確認できるものは使用不可。
・スプリングピンがついているか。
　（ピンタイプ並びにスイベルフック HK）
・カナグピンが抜けかかっているものは使用不可。
・一度抜き取ったスプリングピン・スプリングカラー・ホゴカラーの再使用不可。
・カナグピン、Uカナグが変形していないか。
　変形しているものは使用不可。変形は過負荷の証拠。
・甚だしく腐食していないか。
・安全タグがついているか。

## （2）ご使用上の注意事項

**危険　誤った使用は死亡や重大な傷害事故の原因となります。そうした危険を避けるため……**

・使用荷重を越える荷をつってはいけません。
・つり角度を確かめ、スリングを選定してください。
・ショックロードを掛けてはいけません。
・シャープエッジには当てものをして、チェンに直接無理な力が掛かるのを防いでください。
・チェンのねじれをなおしてから使用してください。
・荷重が均等にかからない時、負荷の大きい方を基準にスリングを選択してください。
・常時振動を受ける用途では安全率に余裕を持たせたスリングを選定してください。
・高温作業で使用するときは、熱影響を考えスリングを選定してください。
・持ち運びの際、放り投げたり、引きずったりしないでください。
・使用後は汚れ・水滴を拭い、屋内に保管してください。
・スイベルフック HK は、荷重を掛けた状態でスイベルさせないでください。

# つり方と使用荷重

**◆危険** **つり方とつり角度により使用荷重が変化します。必ずつり方とつり角度を確認し、荷物にあったスリングを選択してください。**

（単位：t）

| つり方／チェンの線径(mm) | 金具掛け | | | | | | | じか巻掛け | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 1本つり | 2本つり | | | 3本4本つり | | | 1本つり | 2本つり | | | | | | 4本つり | | | | | | チョークつり |
| | * | 60° * | 90° * | 120° * | 60° * | 90° * | 120° * | | 60° * | 90° * | 120° * | 60° | 90° | 120° | 60° * | 90° * | 120° * | 60° | 90° | 120° | |
| 5.0 | 0.5 | 0.8 | 0.71 | 0.5 | 1.25 | 1.0 | 0.71 | 0.36 | 0.8 | 0.71 | 0.5 | 0.56 | 0.5 | 0.36 | 1.25 | 1.0 | 0.71 | 0.9 | 0.71 | 0.5 | 0.5 |
| 6.3 | 1.25 | 2.0 | 1.8 | 1.25 | 3.2 | 2.5 | 1.8 | 0.9 | 2.0 | 1.8 | 1.25 | 1.4 | 1.25 | 0.9 | 3.2 | 2.5 | 1.8 | 2.2 | 1.8 | 1.25 | 1.25 |
| 8.0 | 2.0 | 3.2 | 2.8 | 2.0 | 5.0 | 4.0 | 2.8 | 1.4 | 3.2 | 2.8 | 2.0 | 2.2 | 2.0 | 1.4 | 5.0 | 4.0 | 2.8 | 3.6 | 2.8 | 2.0 | 2.0 |
| 10.0 | 3.2 | 5.0 | 4.5 | 3.2 | 8.0 | 6.3 | 4.5 | 2.2 | 5.0 | 4.5 | 3.7 | 3.6 | 3.2 | 2.2 | 8.0 | 6.3 | 4.5 | 5.6 | 4.5 | 3.2 | 3.2 |
| 12.5 | 5.0 | 8.0 | 7.1 | 5.0 | 12.5 | 10.0 | 7.1 | 3.6 | 8.0 | 7.1 | 5.0 | 5.6 | 5.0 | 3.6 | 12.5 | 10.0 | 7.1 | 9.0 | 7.1 | 5.0 | 5.0 |
| 16.0 | 8.0 | 12.5 | 11.2 | 8.0 | 20.0 | 16.0 | 11.2 | 5.6 | 12.5 | 11.2 | 8.0 | 9.0 | 8.0 | 5.6 | 20.0 | 16.0 | 11.2 | 14.0 | 11.2 | 8.0 | 8.0 |
| 20.0 | 12.5 | 20.0 | 18.0 | 12.5 | 32.0 | 25.0 | 18.0 | 9.0 | 20.0 | 18.0 | 12.5 | 14.0 | 12.5 | 9.0 | 32.0 | 25.0 | 18.0 | 22.4 | 18.0 | 12.5 | 12.5 |

(注.1) ※印のつり方でチェーンにグラブフックをかけて使用する場合(長さ調整用等)の使用荷重は上表の70%となります。※印のつり方以外の場合は減率する必要はありません。
(注.2) チェーンスリングを以下の条件で使用する場合は使用荷重の約80%(20%減率)で使用してください。
①常時、定格に近い荷重での使用　②使用中に振動が作用する環境　③自動ラインに組込んでの使用

# 管理の仕方

**⚠注意** **重い荷を移動する時は常に危険が存在します。誤った操作や、日頃の整備を怠ればなおさらです。正しい操作と、正しい管理が安全を守る両輪といえます。正しい管理のポイントは……、**

- 管理責任者を決める。
- 職場に適した作業規準や点検基準を決める。
- 教育による作業規準の徹底を図る。
- スリングそれぞれに管理No.を決め、台帳管理をする。
- 日常点検で廃却と判定されたスリングを補修したり、使用荷重を落として使わせない。

**⚠注意** **組立要領、及び基準作りの参考として点検要領、等の管理資料も別途準備しています。何なりとキトーまでご相談ください。**

もし、この取扱説明書の内容に不明な点や、さらに詳細な情報をお知りになりたい方は、最寄りのキトーまでお問合わせください。
お客様が末永く、キトーチェンスリングを安全にご愛用いただけます様、キトーは心より願っております。


お客様相談センター　FC フリーコール　受付時間 9:00～17:00（土・日祭日を除く）
TEL：0120―988―558
FAX：0120―988―228　E-mail:callcenter@kito.co.jp


この取扱説明書は事前の予告なく、一部内容を変更することがあります。


KITO 株式会社キトー

本社工場　〒409-3853 山梨県中巨摩郡昭和町築地新居2000番地
東京本社　〒163-1416 東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティビル16階
TEL.(03)5371-7320

札　幌 (011)864-3264　千　葉 (043)206-0611　北　陸 (076)262-3611
仙　台 (022)291-8145　横　浜 (045)546-3551　西　部 (06)6907-0601
新　潟 (025)247-1381　甲　信 (055)275-7608　岡　山 (086)243-0882
小　山 (0285)28-1141　静　岡 (0537)61-1177　広　島 (082)251-8800
熊　谷 (048)527-8050　名古屋 (052)726-8686　福　岡 (092)483-6861

取扱店